

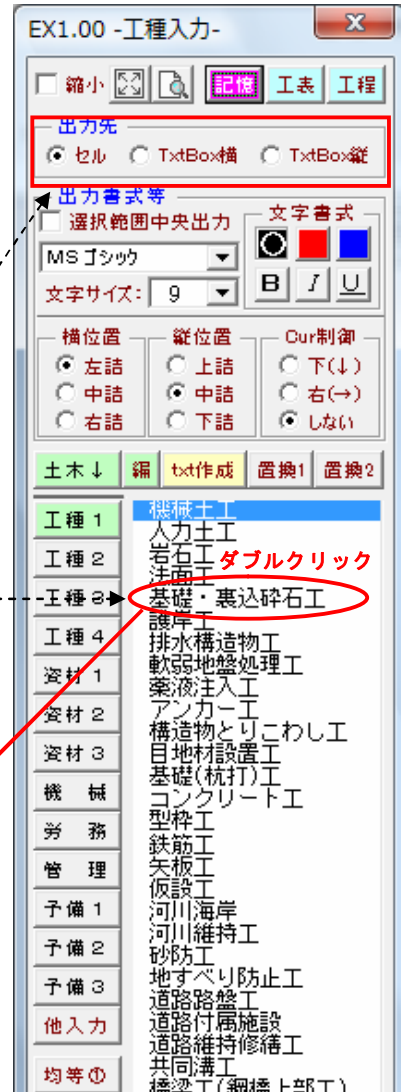
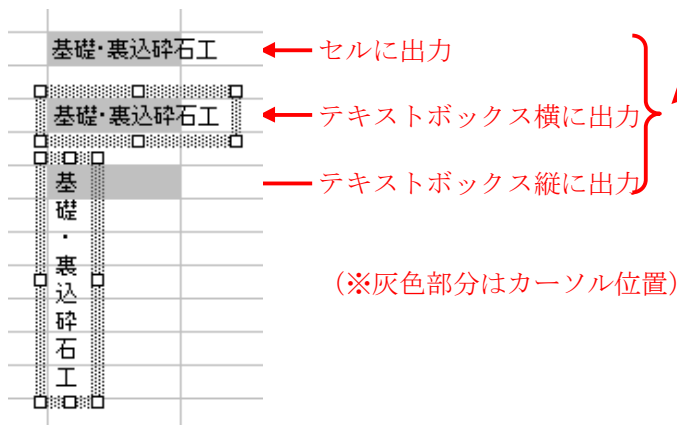
## VI. 工種入力

### 1. とにかく出力してみよう！

工種入力は私のフリーソフト エクセルスタンプPro Ver 1.20を移植したものです。事前によく使う単語や専門語等を登録しておいて、必要な時にエクセルシートに呼び出して入力の手間を省こうとする入力支援ツールです。

使い方はいたって簡単で、リストの用語をダブルクリックするだけで、現在セルの位置にそれを出力することができます。

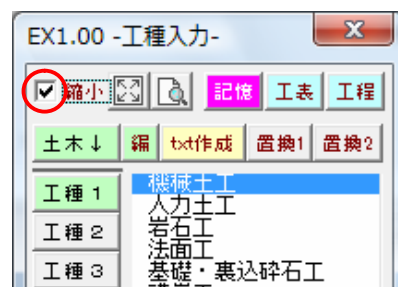
- ①まず、出力先をセル・TextBox横・TextBox縦のいずれかを指定します。
- ↓
- ②シート上で出力したい箇所にカーソルを置きます。
- ↓
- ③リスト内の文字列（用語）をダブルクリックします。



### 2. 工種入力画面の切替

縮小画面とは、工種文字列を入力する部分だけ表示した画面です。

全画面と縮小画面との切替は左上のチェックボックスで行います。通常はフォームの大きい全画面で使用しますが、邪魔になる場合だけ縮小します。当初にどの画面を表示するかは記憶設定で行うことができます。





### 3. 出力先の設定

出力先は次の3つがあります。

- ①セル・・・カーソルのあるセルに出力します。
- ②TextBox横・・・カーソルのある位置に横書きテキストボックスで出力します。
- ③TextBox縦・・・カーソルのある位置に縦書きテキストボックスで出力します。

どれを選択するかによって書式設定に制限があります。制限がある場合はその部分が淡色表示となり使用不可の状態になります。

例えば、TextBox横を選択するとセルの書式設定の横位置・縦位置が使用不可になり、TextBox縦を選択すると、さらに文字書式のイタリック体（斜体）が使用不可になります。



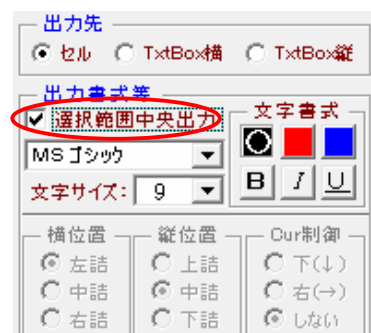
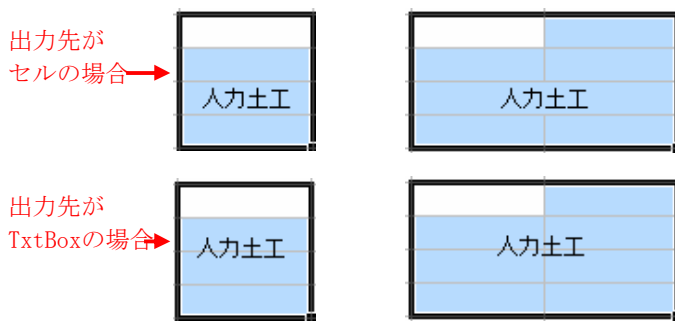
※TextBox縦が選択されている場合

### 4. 出力書式等の設定

ここでは、リスト内の文字を出力先に出力する際の書式設定を行います。

#### (1) 選択範囲中央出力

ここにチェックを入れると、全ての出力先に対して選択反中央に出力します。但し、出力先がセルで偶数行選択した場合は中央出力できませんので、その時は中央の下のセルに出力されます。



この設定はEXから搭載した新機能です。この機能を利用して、工種即入力時にカーソルを適正な場所に持って行っています。したがって、工種即入力を行っている間は、このチェックボックスにチェックが入った状態になります。工種即入力を解除した時点で元の状態に自動的に戻しています。

## (2) フォントの設定

フォントは次の5つから選択することができます。

- |                  |     |      |
|------------------|-----|------|
| ①MS ゴシック         | ・・・ | 機械土工 |
| ②MS 明朝           | ・・・ | 機械土工 |
| ③MS Pゴシック        | ・・・ | 機械土工 |
| ④MS P明朝          | ・・・ | 機械土工 |
| ⑤HG丸ゴシックM-PRO    | ・・・ | 機械土工 |
| ⑥Arial           | ・・・ | 機械土工 |
| ⑦Times New Roman | ・・・ | 機械土工 |

フォントを変更するとリスト内のフォントも変化します。



## (3) 文字サイズの設定

文字サイズは 7ポイントから15ポイントまでの間で選択することができます。

- |    |      |    |      |
|----|------|----|------|
| 7  | 機械土工 | 12 | 機械土工 |
| 8  | 機械土工 | 13 | 機械土工 |
| 9  | 機械土工 | 14 | 機械土工 |
| 10 | 機械土工 | 15 | 機械土工 |
| 11 | 機械土工 |    |      |

文字サイズを変更するとリスト内の文字サイズも変化します。



※フォントとフォントサイズが変わる

## (4) 文字書式の設定

文字書式として、文字色・字体の2つが設定できます。

- ①文字色 ・・・ 黒・赤・青の3色から選択
- ②字体 ・・・ 次の3つの字体から選択（重複選択可）
  - 太字 (B) (ボールド)
  - 斜体 (I) (イタリック)
  - 下線 (U) (アンダーライン)

文字書式の設定をするとリスト内の文字書式も変更になります。

出力結果 ・・・ 機械土工



## (5) セル内の文字の配置の設定

セルに出力する文字配置を予め設定します。

	縦上詰	縦中詰	縦下詰
横左詰	機械土工	機械土工	機械土工
横中詰	機械土工	機械土工	機械土工
横右詰	機械土工	機械土工	機械土工



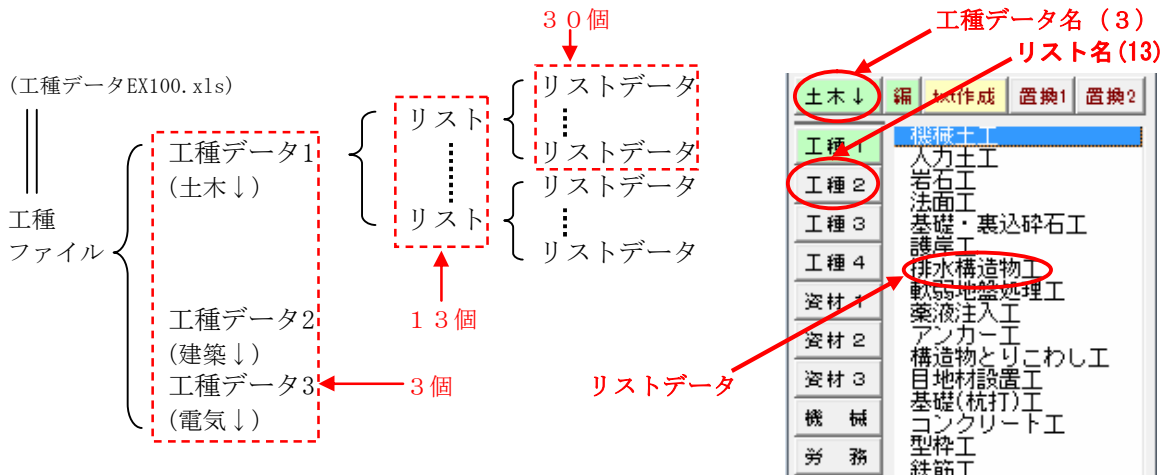
## (6) カーソルの制御

セルまたはテキストボックスに出力後、カーソルを下へ移動するか、右へ移動するか、なにも制御しないかの設定を行います。

以上、(1)～(6)で事前の設定(記憶設定可)が完了したことになります。

## 5. データ編集及び出力

ここでは、リストデータ等の編集及び出力について説明します。その前にデータ構成について簡単に説明します。



### (1) 工種データの切替

工種データは3つまで登録できます。1つの工種データで390語(30×13)登録でき、トータル1170語(3×13×30)まで登録可能です。

工種データの切替は左上の薄緑のボタンでします。

ダウンロードしたばかりのエクセル工程図EXには、土木・建築・電気の3つの工種データがサンプルファイルとして書き込まれています。

このボタンをクリックすると、順番に「土木↓」→「建築↓」→「電気↓」と変化し、それに応じて下のボタンや右下のリスト内が変化します。

各工種データには13個のリスト選択ボタンがあり、各リストには30個のリストデータ(用語)が登録できます。

### (2) 工種データのタイトル編集

3つの工種データのタイトルは、切替ボタンの右の「編」のボタンで編集します。クリックすると、次のようなフォームが現れます。

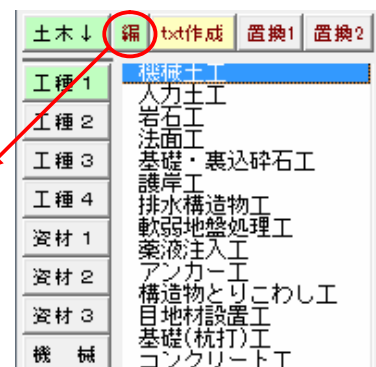
このフォームで、工種データのタイトルを編集します。編集後更新ボタンを押すと、すぐリストに反映します。

タイトルの編集 ✕

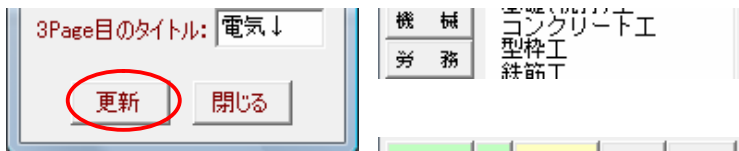
1Page目のタイトル:

2Page目のタイトル:

3Page目のタイトル:

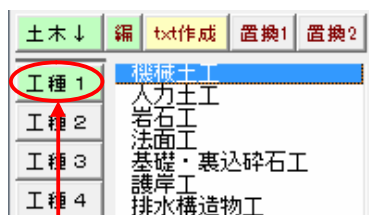


なお、完全に表示できるのは3文字までです。



### (3) リストの選択

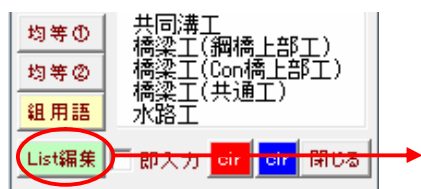
リストの選択は左端に並んでいる13個のリスト選択ボタンでします。選択すると右の内容がそのリストデータに切り替わります。右のリストにはMAX30語登録可能です。現在選択されているリスト選択ボタンは薄緑色になっています。



現在選択されているリスト選択ボタン

### (4) リスト名とリストデータの編集

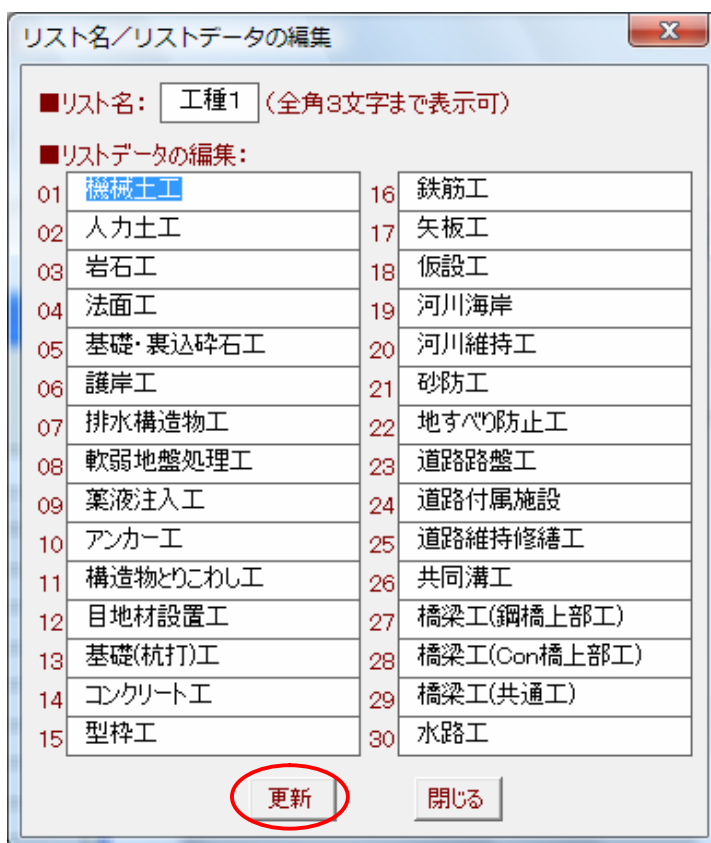
これらの編集はフォーム左下の薄緑のList編集ボタンで行います。このボタンを押すと、右下のようなリスト名/リストデータの編集フォームが表示されます。



リスト名またはリストデータを変更後更新ボタンをクリックすると即リストに反映します。

なお、リスト名については、全角3文字まで表示が可能です。

工種1のボタンを選択してにおいてList編集のボタンを押すと工種1のリストデータが、資材1のボタンを選択してにおいてList編集のボタンを押すと資材1のリストデータが、それぞれ編集対象となります。



### (5) リストデータの出力

出力したい位置へカーソルを置いてにおいてリストデータをダブルクリックすると、その文字列が出力先（カーソル、テキストボックス横/縦）に応じて出力されます。

### (6) 組用語による複数リストデータの出力

組用語とは、複数の用語を組み合わせ一括出力することをいいます。フォーム下方の組用語ボタンをクリックすると、次のようなフォームが現れます。

大きすぎるときは右上の縮ボタンを押せば小さくなります。



組用語の書込 組用語: 消 縮

※リスト項目選択→組用語ボタンをクリック→左から順に組用語を作成 ※出力先と書式は工種入力で設定  
 ※または、各リストの項目をダブルクリック→ダブルクリック順に組用語作成 ※現在の出力(書込先):セル 閉じる

工種1	工種2	工種3	工種4
機械土工	U型水路工	アスファルト舗装工	鋼矢板打込
人力土工	U型側溝	コンクリート舗装工	鋼矢板引抜
岩石工	土留工	舗装版切断	受桁設置
法面工	擁壁工	舗装版破碎	受桁撤去
基礎・裏込砕石工	L型側溝	舗装版撤去	桁受設置
護岸工	切土工	舗装版積込	桁受撤去
排水構造物工	盛土工	殻処分(As)	覆工板設置
軟弱地盤処理工	オーバーレイ工	殻処分(Con)	覆工板撤去
薬液注入工	不陸整正工	コクート取壊し(有筋)	H型鋼打込
アンカー工	路床工	コクート取壊し(無筋)	H型鋼引抜
構造物とリこわし工	下層路盤工	基礎砕石敷均し	横矢板設置
目地材設置工	上層路盤工	山砂敷均し	横矢板撤去
基礎(杭打)工	基層工	砕石転圧	簡易鋼矢板設置
コンクリート工	表層工	転圧状況	簡易鋼矢板撤去
型枠工	舗装工	鉄筋搬入状況	ヒューム管設置
鉄筋工	雑工	鉄筋組立状況	U字溝設置
矢板工	ブロック積み擁壁	鉄筋加工状況	トラフ設置
仮設工	掘削	型枠組立状況	集水桝設置
河川海岸	床拵え	型枠加工状況	雨水桝設置
河川維持工	床掘	型枠解体状況	桝設置状況
砂防工	埋戻し	生コン打設状況	縁石設置状況
地すべり防止工	人力埋戻し	モルタル敷均し状況	地先境界ブロック設置
道路路盤工	転圧	目地工	グレーチング蓋設置
道路付属施設	残土積込	二次製品据付状況	コンクリート蓋設置
道路維持修繕工	残土仮置	足場設置状況	フェンス設置
共同溝工	残土運搬	足場解体状況	フェンス撤去
橋梁工(鋼橋上部工)	路床整正工	支保工設置状況	ガードパイプ設置
橋梁工(コン橋上部工)	路床転圧	支保工解体状況	ガードパイプ撤去
橋梁工(共通工)	法面整形	養生状況	ガードレール設置
水路工		散水状況	ガードレール撤去

※縮小時のフォーム



組用語の作成

組用語の書込 組用語: 消 伸

※リスト項目選択→組用語ボタンをクリック→左から順に組用語を作成 ※出力先と書式は工種入力で設定  
 ※または、各リストの項目をダブルクリック→ダブルクリック順に組用語作成 ※現在の出力(書込先):セル 閉じる

工種1	工種2	工種3	工種4
機械土工	U型水路工	アスファルト舗装工	鋼矢板打込
人力土工	U型側溝	コンクリート舗装工	鋼矢板引抜
岩石工	土留工	舗装版切断	受桁設置
法面工	擁壁工	舗装版破碎	受桁撤去
基礎・裏込砕石工	L型側溝	舗装版撤去	桁受設置
護岸工	切土工	舗装版積込	桁受撤去
排水構造物工	盛土工	殻処分(As)	覆工板設置
軟弱地盤処理工	オーバーレイ工	殻処分(Con)	覆工板撤去
薬液注入工	不陸整正工	コクート取壊し(有筋)	H型鋼打込
アンカー工	路床工	コクート取壊し(無筋)	H型鋼引抜

逆に、元の大きさに戻すときは右上の伸ボタンをクリックします。

初めてフォームを開いたときには、工種データの先頭から4つのリストを読み込みます。適宜必要なリストに変更して、複数の用語を選択して上の組用語ボタンをクリックする（またはダブルクリックしていく）と組用語が完成します。組用語ボタンを押した場合は左から右へ順番に組用語を作成しますが、ダブルクリックした場合はダブルクリックした順に組用語を作成します。

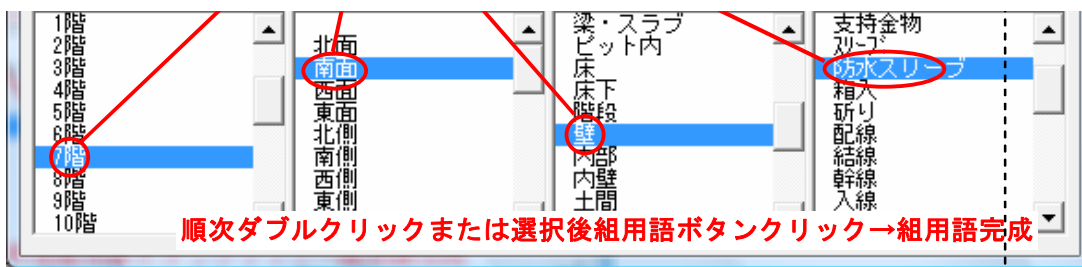
完成した組用語は、組用語の書込ボタンを押すと工種入力画面で設定している出力先に出力します。

組用語の作成

組用語の書込 組用語: 7階南面壁防水スリーブ 消 伸

※リスト項目選択→組用語ボタンをクリック→左から順に組用語を作成 ※出力先と書式は工種入力で設定  
 ※または、各リストの項目をダブルクリック→ダブルクリック順に組用語作成 ※現在の出力(書込先):セル 閉じる

階高	方向	部位	工事1
1階	...	梁・スラブ	支持金物



作成したフォーム上の組用語を消去したい場合は、右上の消ボタンをクリックします。

なお、書式設定は、Pro までは別個に書式設定をしていましたが、EXからは工種入力の本書式設定をそのまま引き継ぐ仕様に変更しています。

## (7) その他の出力

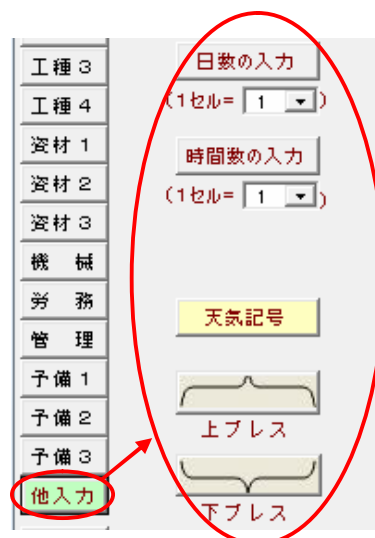
右図の他入力ボタンを押すと、リスト内に日数の入力・時間数の入力・天気記号・上プレス・下プレスの入力ツールが表示されます。

日数及び時間数の入力は、選択セル数に相当する日数または時間がセンタリング出力されます。(セル結合はしません。)

※薄灰色は選択範囲

2日			
	4時間		

中ほどの天気記号ボタンは14ページで説明した通りです。



上プレス・下プレスの出力は、エクセル既定のものは縦型しかないので作ってみました。下図のように選択した範囲に内接して描かれます。

※薄灰色は選択範囲

上プレス			
下プレス			

## 6. 工種入力関連ツール

### (1) 均等割付

セル内の文字列を均等割り付けします。均等①は前後にスペースを入れて均等に割り付けます。均等②は前後にスペースを入れずにセル幅いっぱい均等に割り付けします。割り付け方法は文字列のあるセルにカーソルを置いて右図のボタンをクリックします。

均等① 

工程図
書式

 → 

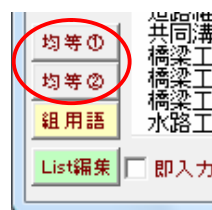
工程 図
書 式

均等② 

工程図
書式

 → 

工 程 図
書 式



### (2) テキストボックスの作成

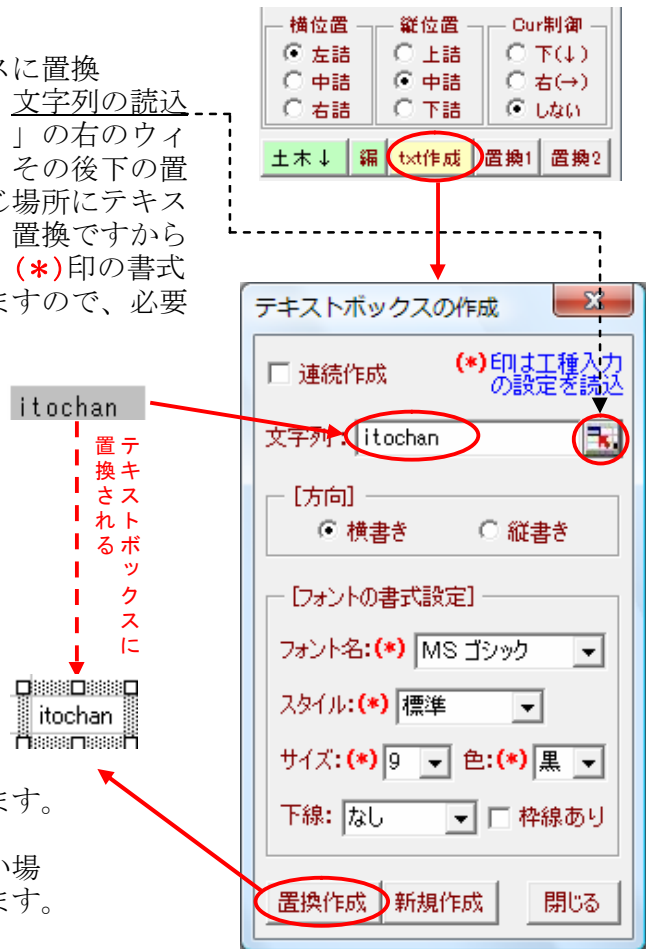
セルに書き込まれている文字列をテキストボックスに置換したり、新規にテキストボックスを作成するときに利用します。右図の txt作成ボタンをクリックすると次のようなフォームが現れます。（薄灰色は選択範囲）

- ①現在セルの文字列をテキストボックスに置換  
 文字列のあるセルにカーソルを置き、文字列の読み込  
ボタンをクリックすると、「文字列：」の右のウィ  
 ンドウに文字列を読み込んできます。その後下の置  
 換作成ボタンをクリックすると、同じ場所にテキス  
 トボックスを作成します。この場合、置換ですから  
 セルの文字列は消去されます。なお、(\*)印の書式  
 は工種入力の設定から読み込んでいますので、必要  
 に応じて変更をしてください。

- ②新規にテキストボックスを作成で  
 ずから文字列は読み込みません。  
 「文字列：」の右のウィンドウに  
 直接入力します。その後、必要に  
 応じて書式変更をして新規作成の  
 ボタンをクリックすると、現在カ  
 ーソルのある位置にテキストボッ  
 クスを作成されます。

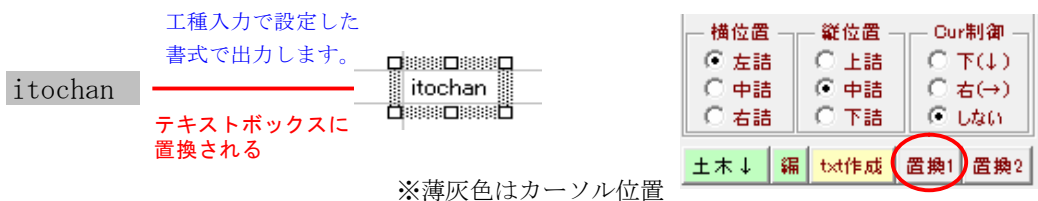
連続してテキストボックス置換や新規作成をしたい場合は、左上の連続作成にチェックを入れます。入れない場合は、その都度フォームは閉じてしまいます。

縦書きのテキストボックスで出力したい場合は、[方向]のところ縦書きを選択します。



### (3) 置換1

現在セルの文字列を工種入力で設定している書式でテキストボックスに置換します。



### (4) 置換2

現在セルの文字列を現在セルの書式でテキストボックスに置換します。



### (5) 工種即入力の解除

工種即入力については、既に58ページで詳述しているとおりです。このボタンで即入力のON/OFFはできますが、通常は工程入力でON(設定)し、たまに工種入力でOFF(解除)にするとといった使い方になるのではないかと思います。

## VII. 工種データ

工種データは必ず同梱の「工種データEX100.xls」をお使い下さい。工種データのバージョンやファイル名が異なるとエラーが発生し起動すらしくなくなります。

エクセル工程図EXは工種データを次の順序で探しに行きますが、②のフォルダに置くことは余りお薦めできません。

- ①アドインと同じフォルダ
- ②C:\My Documents

特に、OSがWindows2000, WindowsXP, WindowsVistaなどの場合、C:\My Documents はありませんので注意が必要です。私の例を挙げると、My Documentsフォルダは次のフォルダにあります。

C:\Documents and Settings\itochan\My Documents

このように、2000系のOSの場合、Cドライブの直下にあるのではなく、通常ユーザ名のフォルダの下にMy Documentsフォルダがあります。そのため、Cドライブ直下に別途My Documents フォルダを作る必要があります。このような過ちを犯かしかねないようなことをしないためにも、セットアップのところでも述べましたが、同梱の簡易インストーラを使ってインストールされることをお薦めします。

工種データは次の5枚のシートから構成されています。

- ①工種データ1・・・工種データが390(13×30)件まで登録できます。
- ①工種データ2・・・工種データが390(13×31)件まで登録できます。
- ①工種データ3・・・工種データが390(13×32)件まで登録できます。
- ④初期値データ・・・記憶データ、ユーザ定義、ユーザレイアウトが登録されます。
- ⑤部品データ・・・システム部品やユーザ登録部品が登録されます。

それでは、これらの各シートについて説明をします。

### 1. 工種データ1

ダウンロードしたばかりの工種データ1のシートには土木のサンプルデータが登録してあります。工種データは通常、工種入力フォームのリストデータ編集で入力しますが、直接このシートに書き込むこともできます。(以下、同様。) その場合、工種データのタイトルは左上の Titleボタンを押して入力します。(以下、同様。)

	A	B	C
1	title 工種 1	工種 2	工種 3
2	機械土工	U型水路工	アスファルト舗装工
3	人力土工	U型側溝	コンクリート舗装工
4	岩石工	土留工	舗装版切断
5	法面工	擁壁工	舗装版破碎
6	基礎・裏込砕石工	L型側溝	舗装版撤去
7	護岸工	切土工	舗装版移植
8	排水構造物工	盛土工	盛土工
9	軟弱地盤処理工	オーバーレイ工	オーバーレイ工
10	薬液注入工	不陸整正工	不陸整正工

工種データのタイトル

このシートの工種データのタイトルを入力してください。  
「工程図Light Ver1.60」の工種フォームに表示されます。

土木 3文字まで表示可

OK Cancel

工種データは、下へ31行(タイトル行1・データ行30)、右へ13列あります。1シートに合計390件のデータが登録可能です。(以下、同様。)

	A	B	C
1	title 工種 1	工種 2	工種 3
2	機械土工	U型水路工	アスファルト舗装工
3	人力土工	U型側溝	コンクリート舗装工
4	岩石工	土留工	舗装版切断
5	法面工	擁壁工	舗装路破碎
6	基礎・裏込砕石工	L型側溝	舗装
7	護岸工	切土工	舗装
8	排水構造物工	盛土工	舗装
9	軟弱地盤処理工	オーバーレイ工	舗装
10	薬液注入工	不陸整正工	舗装

シートとフォームとの対比は図の通りとなります。すなわち、1行目のデータがリスト名、2行目以降のデータがリストデータとなります。（以下、同様。）

## 2. 工種データ2

ダウンロードしたばかりの工種データ2 のシートには建築のサンプルデータが登録してあります。

	A	B	C
1	title 工種 1	工事	部位
2	共通仮設工事	仮設工事	内部
3	建築工事	土工事	外部
4	建築本体工事	鉄筋工事	外壁
5	外構工事	型枠工事	1 F
6	設備工事	Con工事	2 F
7	電気設備工事	基礎工事	3 F
8	空調設備工事	鉄筋工事	R F
9	給排水設備工事	鉄骨工事	吹抜
10	解体工事	木工事	屋根

## 3. 工種データ3

ダウンロードしたばかりの工種データ3 のシートには電気のサンプルデータで、組用語に分類されたデータが登録してあります。

	A	B	C
1	title 階高	方向	通名
2			
3	地下5階	北面	X通
4	地下4階	南面	Y通
5	地下3階	西面	
6	地下2階	東面	X1通
7	地下1階	北側	X2通
8	1階	南側	X3通
9	2階	西側	X4通
10	3階	東側	X5通

工種データ1～工種データ3のシートは保護がかかっていませんので、自由に編集してお使い下さい。但し、不用意にシートを挿入したり削除したりすると正しく動作しなくなるため、ブックには保護がかかっています。そのためシート名は変更できません。

#### 4. 初期値データ

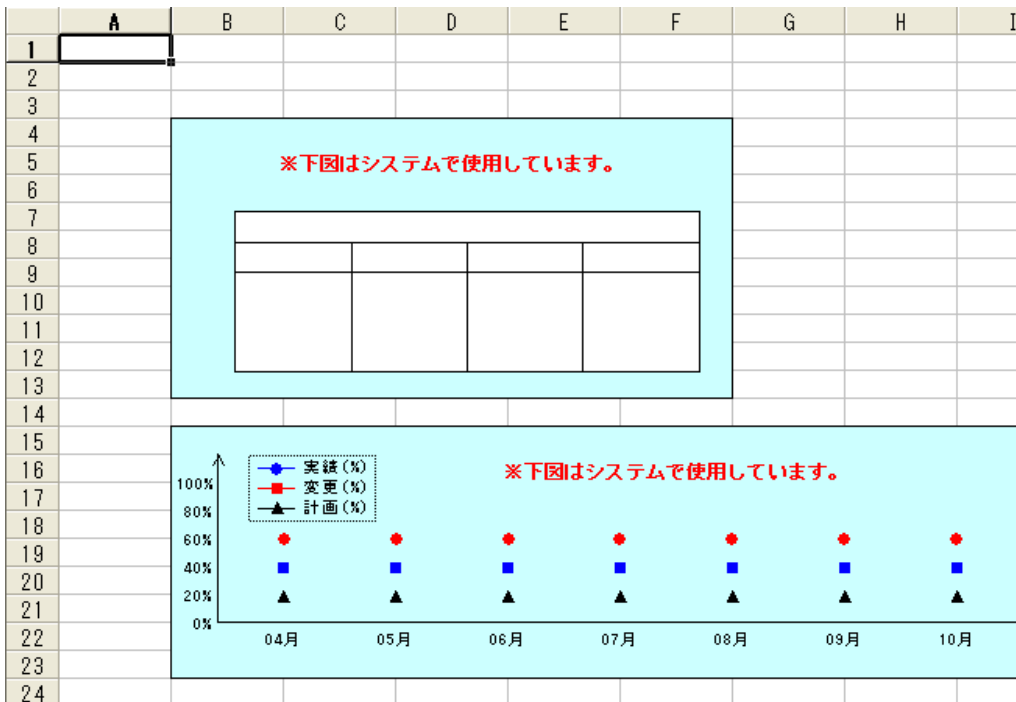
ここでは、記憶（初期値）データ・ユーザ定義データ・ユーザ登録レイアウトデータが記録されています。このシートも保護をしていますが、編集は絶対にしないでください。

	A	B	C	D	E
1	■EX Ver1.00の初期値設定			設 定 項 目	ユーザ定義
2				会社名または所属名	〇〇建設 株式会社
3	初 期 値	配 列 変 数		決裁者1の名称	部長
4	I.工程表作成の初期値 (11行~29行)	KH(1~19)		決裁者2の名称	課長
5	II.工種入力 of 初期値 (81行~77行)	KS(1~17)		決裁者3の名称	係長
6	III.工程入力 of 初期値 (101行~183行)	KT(1~63)		決裁者4の名称	担当
7				表の列項目名 (2日~3ヶ月)	月日・曜日
8				表の列項目名 (3ヶ月~)	月・旬
9	I.工程表作成の初期値設定 (編集禁止)	KH(1~19)		表の列項目名 (1日~10日)	月・時刻
10	設 定 項 目	初 期 値		表の行項目名	作業名
11	01.縮小表示	FALSE		行備考の名称	備 考
12	02.年月日表示 (和暦/西暦)	和暦		合計の名称	合計:
13	03.六曜表示	FALSE		工程表の名称	工事工程表
14	04.天気行 (六曜の下) の追加	FALSE		工事等の名称	△△邸新築工事
15	05.工程表の行数	48		期間開始日の名称	着手:
16	06.行細罫線の間隔	3		期間終了日の名称	完工:

このシートに記録されている初期値データやユーザ定義を見ると、現在どんな設定/登録がしてあるかがすぐわかると思います。

#### 5. 部品データ

ここでは、システム部品データやユーザ登録部品データが記録されます。このシートも保護をしていますが、編集は絶対にしないでください。

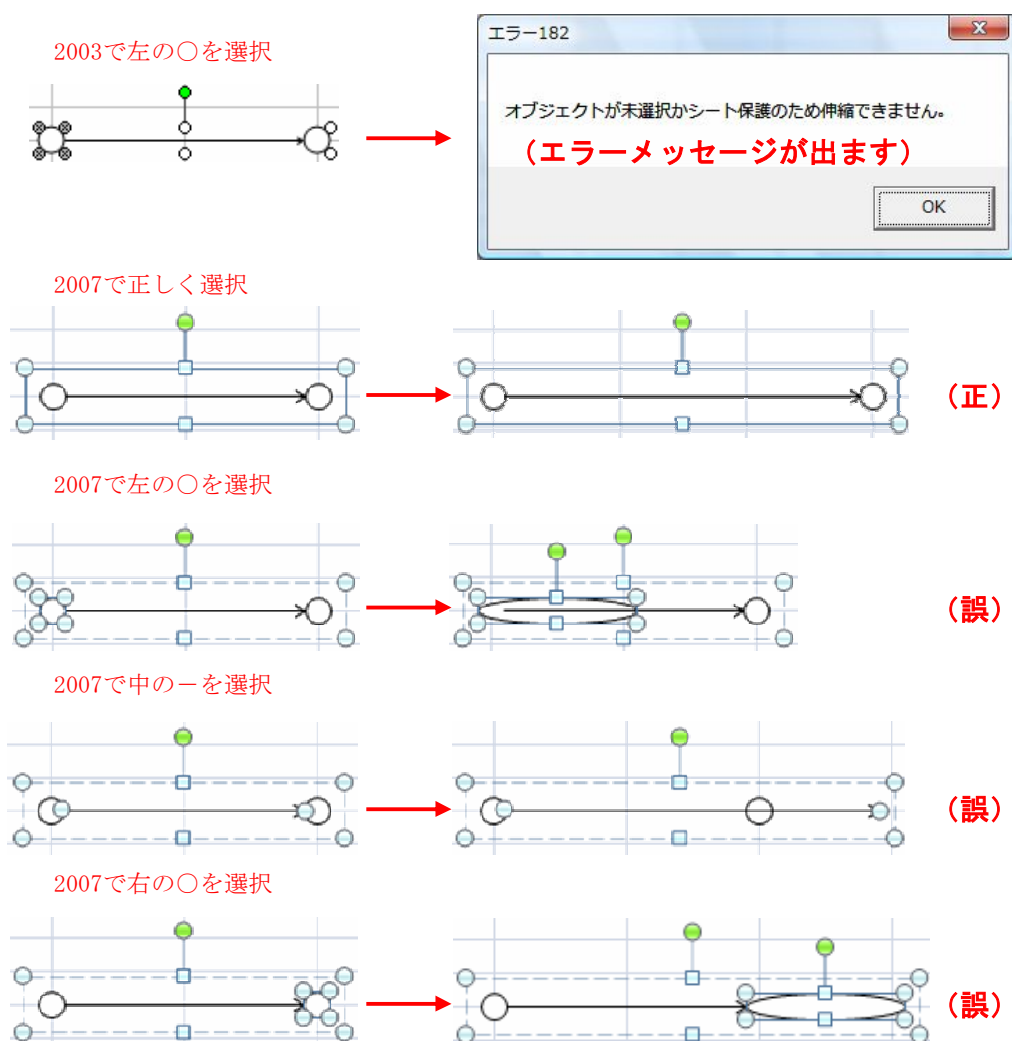




## IX. 追記

### ■グループ化図形をExcel 2007で操作する場合【重要】

Excel 2003まではグループ化した図形の元となる図形は、選択こそできましたが移動や伸縮まではできませんでした。ところが、Excel 2007では容易に移動や伸縮することが可能になっており、グループ化の縛りがかなり緩やかになっています。そのため、例えばネットワーク線を伸縮ツールを使って伸長する場合、正しく選択しないと次のような結果になってしまうので注意してください。

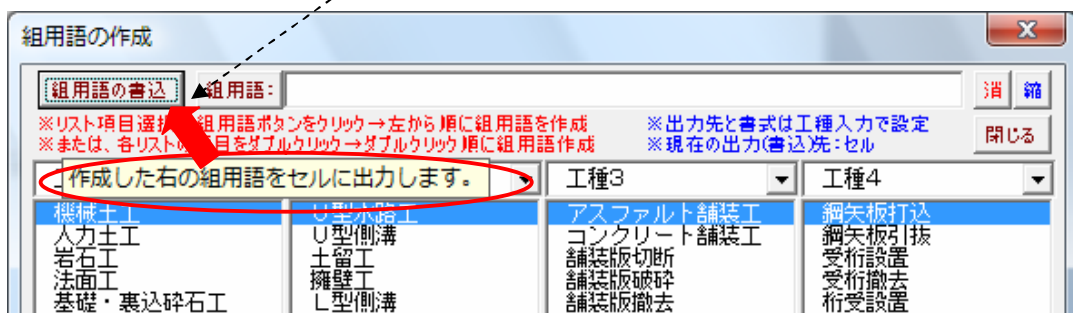


このように、グループ化した図形を正しく選択していない場合、2003ではエラーメッセージが出ますが、2007ではメッセージが出ずに図形をいきなり伸ばしてしまいますので要注意です。

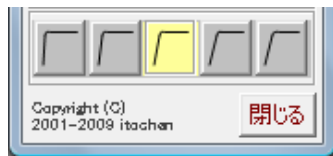
### ■当初版以降の機能改善点（修正を除く）

2009/10/29 組用語の出力先をコントロールチップテキストで表示  
EXから組用語の書式設定は工種入力 of 書式設定を引き継ぐ仕様にしたことに伴い、組用語の出力先の確認がこのフォーム上でできなくなったため、マウスを組用語の書込ボタンに近づけるとコントロールチップテキストで出力先を表示するように改良

マウス



2009/10/29 一部のユーザの2007環境では、テキストボックスが印刷プレビュー画面では正常に表示されるが、シート画面では正常に表示されない場合があるため、工程入力画面の下に画面更新ボタンを配置



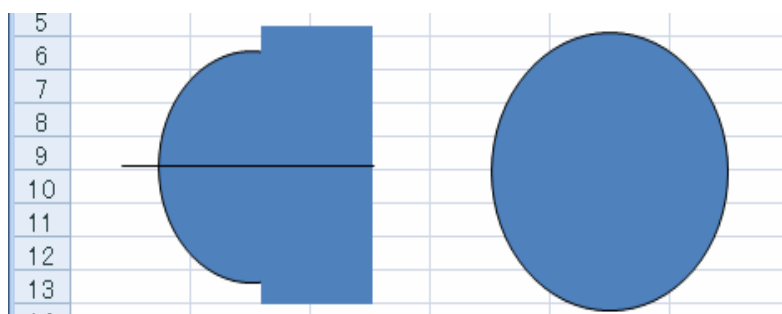
Excel 2000, 2002, 2003で起動



Excel 2007で起動

この更新ボタンをクリックすると、印刷プレビュー画面と同じように正常に表示されると思います。残念ながら私の2007環境ではどちらも正しく表示されるため、その効果が確認できませんでした。ユーザの報告により正しく表示されたということです。でも、工程表は明らかに私の2007環境でも、実際のシート画面が正常な印刷プレビュー画面と明らかに異なったため、シート画面を更新するマクロを記述しています。

2009/10/29 ユーザの2007の既定図設定により、天気図、上書端子、上書交差線も中が塗りつぶされる不具合を修正するため、既定図形の設定をマクロで記述（ユーザの結果報告待ち）→効果がないかも？



この現象の詳細と直らない場合の解決策は、このヘルプ46ページの■意図した図形が描画できない場合【重要】に記載していますので参考にしてください。

2009/11/01 一部のユーザの2007環境では、テキストボックスが印刷プレビュー画面では正常に表示されるが、シート画面では正常に表示されない場合があるため、2009/10/29に工程入力画面に画面更新ボタンを付けたが、2009/11/01に工種入力画面でテキストボックスで工種を出力時にシート画面を更新するマクロを記述